



2013年10月11日付で別顧問)が描いてきた長谷川鉄工の将来像実現に向けた。90年以上継承されてきた「Surely」ブランドの国産圧縮機・冷凍機メーカーの伝統と、冷熱エンジニアリングのコア技術を受け継ぎつつ、自らの感性や経験を社内革新に生かしたい。長谷川前社長(現特

別顧問)が描いてきた長谷川鉄工の将来像実現に向けた。90年以上継承されてきた「Surely」ブランドの国産圧縮機・冷凍機メーカーの伝統と、冷熱エンジニアリングのコア技術を受け継ぎつつ、自らの感性や経験を社内革新に生かしたい。長谷川前社長(現特

別顧問)が描いてきた長谷川鉄工の将来像実現に向けた。90年以上継承されてきた「Surely」ブランドの国産圧縮機・冷凍機メーカーの伝統と、冷熱エンジニアリングのコア技術を受け継ぎつつ、自らの感性や経験を社内革新に生かしたい。長谷川前社長(現特

### 国産ブランドの継承と革新を

(2013年10月14日9月)と比べ、2-3割増を見込む。直近の2年間で出荷量が倍増している。

製品開発面で、業は、前期の後半から今期にかけて受注数が向上して

海外展開では、タイの冷凍冷蔵物流倉庫で収容能力4万5千ト規模の案件で冷凍冷蔵設備を完工した。農作物保管を目的とした倉庫案件では国内外とも当社のスーパードライアングコイルシステムによる冷却・凍結技術が評価いただけていると感ずる。海外事業ではタイ以外にも、ベトナム、台湾、インドネシアなどで冷熱システム需要に期待が持てる状況だ。

当社は新年以降も冷凍機事業、エンジニアリング事業を両軸とし、国内外とも積極姿勢で挑む。